

令和6年度 事業所における自己評価結果・児童発達支援（公表）

公表：令和7年3月31日

事業所名 そわら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要と思われる点など
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	○		必要な教具教材については準備しており、必要に応じて使用しています。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		訪問支援員を複数名配置し、必要に応じて対応します。希望者は増加傾向にあり、利用希望にあわせて職員の増員を考えています。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		個別のケースや訪問支援について意見交換や支援の振り返りを行う機会を持ち、他職種からの意見を参考に支援を進めています。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○	本年度より保護者向け評価の実施を開始しました。次年度からはいただいたご意見を参考に業務改善に繋げていきたいと思ひます。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		個別のケースや訪問支援について意見交換や支援の振り返りを行う機会を持ち、他職種からの意見を参考に支援を進めています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者による外部評価は行っていません。今後検討していきたいと思ひます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		月に1～2回のペースで定期的に勉強会を開催し、職員研修を行っています。今後も継続し、職員の知識や技術獲得に努めたいと思ひます。
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		生育歴の聴取や家庭生活の様子、園や学校での様子などの情報を収集し、包括的に子どもの姿を理解し、課題を分析し、支援計画を作成しています。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		子どもの情報を共有し、様々な職員からの意見を取り入れて支援計画を作成しています。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		○	訪問先施設の担当者との連携を大切にし、園や学校での支援内容を検討していきたいと思ひます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		個別支援計画を職員間で共有し、支援に生かせるように配慮しています。

	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○	情報の収集や行動観察を中心としたアセスメントを行っています。標準化されたツールを用いたアセスメントなどを今後導入していきたいと思えます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		○	保育所等訪問支援ガイドラインに準拠した支援を実施しています。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○	個別支援計画を職員間で共有し、支援に生かせるように配慮しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	訪問支援まえに情報の整理、訪問目的の確認等を行い、支援に当たるようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	支援終了後には報告書を作成し、訪問支援の振り返りを行うと同時に情報の共有を行っています。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		○	訪問先の理念や支援手法を尊重して支援に当たっています。
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		○	支援終了後には報告書を作成し、記録を取っています。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○	定期的に保護者と面談を行い、計画の見直しを行って支援に当たっています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○	サービス担当者会議等、関係機関との会議には、児童発達支援管理責任者が参加するようにしています。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○	必要に応じて連絡連携をとるようにしていますが、日常的な連絡連携は行っていません。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	就園・就学時の移行の際には、保護者の意向に沿って、円滑に移行が行えるよう支援をしています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○	外部研修への職員を参加を積極的に実施しています。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	参加しています。

	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		保護者とは積極的にコミュニケーションをとり、子どもの様子を共有するようにしています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	保護者向けの研修などは実施していません。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		重要事項説明書にそって、運営規程、利用者負担等について説明を行っています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		訪問先施設には、保育所等訪問支援の目的等について説明を行っています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者との面接を通して、個別のニーズにそった個別支援計画を作成しています。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		個別支援計画のの説明を実施し、保護者の同意を得た上で実施しています。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		必要に応じて保護者との面談を実施しています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	父母の会や、保護者会などは実施していません。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		必要に応じて保護者との面談を実施しています。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		HP や SNS 等を用いて定期的に情報発信をしています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報の取り扱いには十分留意して支援に当たっています。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		子どもの障害特性や保護者の心理を理解し、相手に合わせたコミュニケーションを取るように努めています。

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		必要に応じて、保護者の同意の下、対応しています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		訪問先施設とのカンファレンスは必ず実施するようにしています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		支援終了後には報告書を作成し、保護者への報告を実施しています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報の取り扱いには十分留意して支援に当たっています。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		必要に応じて、保護者の同意の下、対応しています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル等を作成し、周知しています。訪問支援の対象者については訓練は実施していません。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		マニュアルを作成し、職員間で共有して支援にあたっています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットの記録を作成している。子どもが安全に活動を行えるよう配慮しています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に職員研修を行い、子どもに対する関わり方について学ぶ機会を設けています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		身体拘束は実施していません。身体拘束について、研修会を開催しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。